

## 1. 火山防災エキスパート制度の趣旨

火山防災体制の構築や噴火時等の防災対応には、火山の特徴や過去の災害状況等を熟知した職員が必要となる。しかし、実際に火山噴火等を経験した地方公共団体は少なく、我が国を見渡しても、噴火時等の防災対応に当たった実務者はごく少数であると言っても過言ではない。

そこで、本制度は、地方公共団体等で火山防災対応の主導的な役割を担った経験のある実務者等が火山防災エキスパートとして各地の火山防災対策の立案等の支援に当たることとするものである。

### 火山防災エキスパートの支援内容

火山防災エキスパートは、地方公共団体や火山防災協議会からの派遣の要請に基づき、以下のよう  
な支援活動を行う。

- ・火山防災協議会の設置、運営等の支援
- ・各火山の地域防災計画、火山防災マップ等の作成支援
- ・地方公共団体の長及び職員への研修
- ・防災訓練実施の支援 等

### 火山防災エキスパート／ワーキンググループ委員

- ◎ 池谷 浩 政策研究大学院大学特任教授
- 岩田 孝仁 静岡県危機管理部危機報道監
- 杉本 伸一 雲仙岳災害記念館副館長
- 田鍋 敏也 壮瞥町教育委員会教育長
- 土井 宣夫 岩手大学教育学部社会科教育科教授

## 2. 平成23年度までの派遣実績（延べ18回）

年月日	火山名	派遣先
H21.10.29	富士山	環富士山火山防災連絡会定期協議会(山梨県富士吉田市)
H21.11.17	伊豆大島	火山防災講演会(東京都大島町)
H21.12.1	浅間山	浅間山火山防災マップ策定ワーキンググループ(群馬県長野原町)
H22.3.12	新潟焼山	火山防災講演会(新潟県糸魚川市)
H22.3.15	草津白根山・浅間山	群馬県火山防災対策連絡会議(群馬県前橋市)
H22.11.20	新潟焼山	火山防災講演会(新潟県糸魚川市)
H22.11.22	焼岳	焼岳火山噴火対策協議会幹事会両県意見交換会(岐阜県高山市)
H22.12.20	伊豆大島	火山防災講演会(東京都大島町)
H22.12.22	浅間山	浅間山火山防災対策連絡会議(長野県御代田町)
H23.2.14	富士山	環富士山火山防災連絡会定期協議会(静岡県御殿場市)
H23.2.24	霧島山	防災に学ぶ講演会inたかはる(宮崎県高原町)
H23.3.29	霧島山	新燃岳火山噴火災害防災に学ぶ講演会(宮崎県都城市)
H23.6.9	伊豆東部火山群	伊豆東部火山群フォーラム(静岡県伊東市)
H23.11.7	雲仙普賢岳	雲仙岳防災会議協議会(長崎県島原市)
H23.11.15	伊豆東部火山群	伊豆東部火山群”状況確認型”図上訓練(静岡県伊東市)
H23.11.25	浅間山	浅間山火山防災対策連絡会議(群馬県嬬恋村)
H23.12.27	雲仙普賢岳	雲仙岳防災会議協議会(長崎県島原市)
H24.3.11	磐梯山	火山防災講演会(福島県猪苗代町)

### 3. 平成24年度の派遣実績（延べ6回）

#### ①平成24年5月25日（阿蘇山、火山と防災シンポジウム）

- 題：「火山災害を防ぐために！」（池谷委員）
- 対象：阿蘇山周辺の住民、地方公共団体職員、教育関係者等（約150名）
- 内容：火山災害の特性や避難にあたって必要な備えなどについて講演

#### ②平成24年7月10日（焼岳、焼岳火山噴火対策協議会）

- 題：「息の長い火山防災体制を目指して」（岩田委員）
- 対象：火山防災協議会の構成機関の職員（約35名）
- 内容：富士山の火山防災の取組や静岡県での図上訓練などの取組事例について講演

#### ③平成24年9月25日（浅間山、浅間山大規模噴火対策検討チーム打合せ会（勉強会））

- 題：「2000年有珠山噴火の教訓」（田鍋委員）
- 対象：火山防災協議会の構成機関の職員（約50名）
- 内容：噴火時の壮警町の初動対応及び非常災害現地対策本部の設置の流れや運営方法について話題提供

#### ④平成24年11月21日（伊豆東部火山群、平成24年度伊豆東部火山群図上訓練）

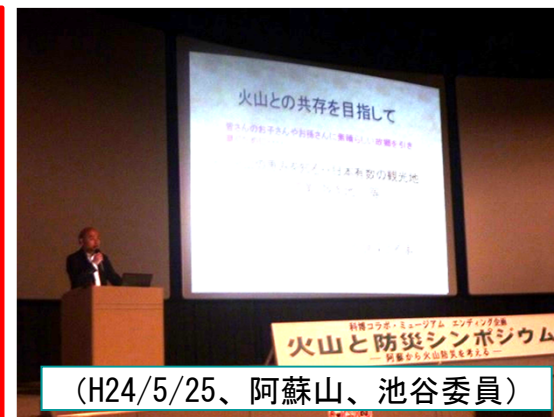
- 題：「2000年有珠山噴火時の初動対応」（田鍋委員）
- 対象：火山防災協議会の構成機関の職員
- 内容：噴火時の壮警町の初動対応及び非常災害現地対策本部の設置の流れや運営方法について話題提供

#### ⑤平成24年12月15日（浅間山、第16期「砂防公開講座」、第7回「防災住民講座」合同講座）

- 題：「火山と共生する地域づくり～2000年有珠山噴火を経験して～」（田鍋委員）
- 対象：浅間山周辺の住民（約150名）
- 内容：2000年有珠山噴火時において死者ゼロの一因となった平常時の防災教育や、行政・住民・火山専門家等の顔の見える関係構築の重要性について講演

#### ⑥平成25年2月16日（磐梯山、火山防災講演会）

- 題：「雲仙岳における防災とジオパーク」（杉本委員）  
「火山と共生する地域づくり～2000年有珠山噴火を経験して～」（田鍋委員）
- 対象：磐梯山周辺の住民（約150名）
- 内容：噴火に伴う災害の様相や、平常時の防災教育の重要性、次の噴火に備えた子どもたちの教育等の取組について講演



（H24/5/25、阿蘇山、池谷委員）



（H24/7/10、焼岳、岩田委員）



（H25/2/16、磐梯山、杉本委員・田鍋委員）

※活動の詳細については内閣府HP「派遣実績（活動報告・派遣に係る参考資料）」を参照  
<http://www.bousai.go.jp/6kazan/expert/zisseki.html>

## 4. 火山防災エキスパート制度の拡充

火山防災エキスパートへの人的支援のニーズの増加、多様化に対応するため、2つの仕組みで制度の拡充を検討。

<p>(1)火山防災エキスパートの増員(量的な拡充)</p>	<p>○将来を見据えて、火山防災エキスパートを増員</p> <p>【候補者の選定要件】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①噴火を経験し、その教訓等を伝承できること</li><li>②継続した活動が可能であること</li></ul>
<p>(2)支援分野の拡大(質的な拡充)</p>	<p>○人的支援ニーズの多様化に対応するため、火山防災にも通じる特定分野の知見を提供できる人材を活用</p> <p>【候補者の選定要件】</p> <p>自然災害等において火山防災に通じる防災対応の経験を持ち、その経験を踏まえた有益な助言ができること</p> <p>【火山防災にも通じる特定分野】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>分野1. 広域的な避難計画の策定／広域避難オペレーション</li><li>分野2. 特に“低頻度災害”に対する防災意識の向上を図る活動</li><li>分野3. 避難が長期化する中での避難所運営の実務</li></ul>